

リニア中央新幹線建設工事における 大井川水系の水資源への影響について

議員研究会



県担当者（左）から説明を受ける議員

開催日時 令和2年11月20日（金）
会場 東館3階（きくろ）
内容 リニア中央新幹線建設
工事における大井川水
系の水資源への影響に
ついて

静岡県くらし・環境部の織部康
宏理事から説明を受けた後、質問
や意見交換を行いました。流域市
町議会と県との対話は県内初の取

組みで、関心を集めました。

県から工事に伴う大井川水系の
水資源への影響と問題の背景につ
いて説明があり、議員からは水の
減少量や自然環境など生態系への
影響、ルート変更に関して等の質
問や意見がありました。

県の回答は、「湧水量は不確実
であり県で減少量を見積もっては
いない。」「JRは生態系へ影響は
ないとしているが、具体的な議論
はしていない。」「ルート変更の意
見があることは承知しているが、
現在のルートでいかに影響を与え
ないかに集中して議論している。」
という内容でした。

終了後、議員からは大井川の水
を利用する菊川市の議会として、
また、市民の声を代弁し、JR東
海と直接交渉を行う県に疑問や要
望を伝えたことは意義があった。
今後も県には、県民や利水団体等
の不安が払拭されるよう、JR東
海への粘り強い対応をお願いした
い。などの声が聞かれました。

原子力勉強会

11月25日

開催日時 令和2年11月25日（水）
会場 市役所4階協議会室
内容 浜岡原子力発電所の状
況について

- 安全性向上への取り組み
- 4号機適合性審査の状況
- 原子燃料リサイクル
- 地域とのコミュニケーション

当日は、中部電力株式会社浜岡
原子力発電所職員の方に説明して
いただきました。その後、議員か
らの質疑、意見交換と続きました。



【議員研修報告書から】

・東日本大震災時の福島第一原発
事故に対する対策が着々と進め
られ、その他想定される竜巻や
火災に対しての対応も確認でき
た。

・実際に作業に従事する人の現場
対応力に力を注いでいることに
感心。

・今後も様々な安全対策を積極的
に実施して欲しい。

・周辺住民が安心できるよう、丁
寧な説明を希望する。

・4号機適合性審査の状況は、基
準地震動・基準津波確定の審査
段階にあり、審査の状況や内容
について注視していく必要がある。
る。

・結論を急がず、丁寧な審査が必
要。

・住民との対話を重視し、浜岡原
子力発電所の安全対策や過酷な
状況時の軽減対応の現状につい
て継続して説明していくことが
重要。

・菊川市議会として、状況説明と
現地視察の両者を効果的に活用
し、浜岡原子力発電所への関心
を持続けることを忘れてはい
けない。